佐藤 俊介　  
Shunske Sato

プロフィール

ヴァイオリニストであり、指揮者、室内楽奏者、ソリスト、指導者でもある佐藤俊介は、

世界各地のピリオド楽器アンサンブルやオーケストラを指揮し、ソリストとしても出演する。

’13年から’23年まで、オランダ・バッハ協会の音楽監督兼コンサートマスターを務め、  
’19年9月から10月に行われた日本ツアーを成功させた。

’11年からはコンチェルト・ケルンのソリスト、指揮者、コンサートマスターを、

’13年からアムステルダム音楽院の教授としてヒストリカル・ヴァイオリンを教えている。

録音は「パガニーニ: 24のカプリースop.1」、「J.S.バッハ：無伴奏ソナタ＆パルティータ（全曲）」他。

’10年、第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。’19年度 第61回毎日芸術賞、第70回芸術選奨 文部科学大臣新人賞を受賞。

　　2023年7月